

(4) 成人市中肺炎の重症度別患者数等

対象：2015年4月1日から2016年3月31日までの退院患者

【説明】 市中肺炎とは、日常的に生活していた人が発症した肺炎をいい、その重症度の指標。
重症度1が最も多く46名で、その平均年齢は66.0歳です。

	患者数(人)	平均在院日数(日)	平均年齢(歳)
重症度0	30	12.9	54.3
重症度1	46	12.3	66.0
重症度2	35	12.4	73.6
重症度3	19	19.7	78.1
重症度4	6	11.7	74.8
重症度5	4	22.3	72.8